



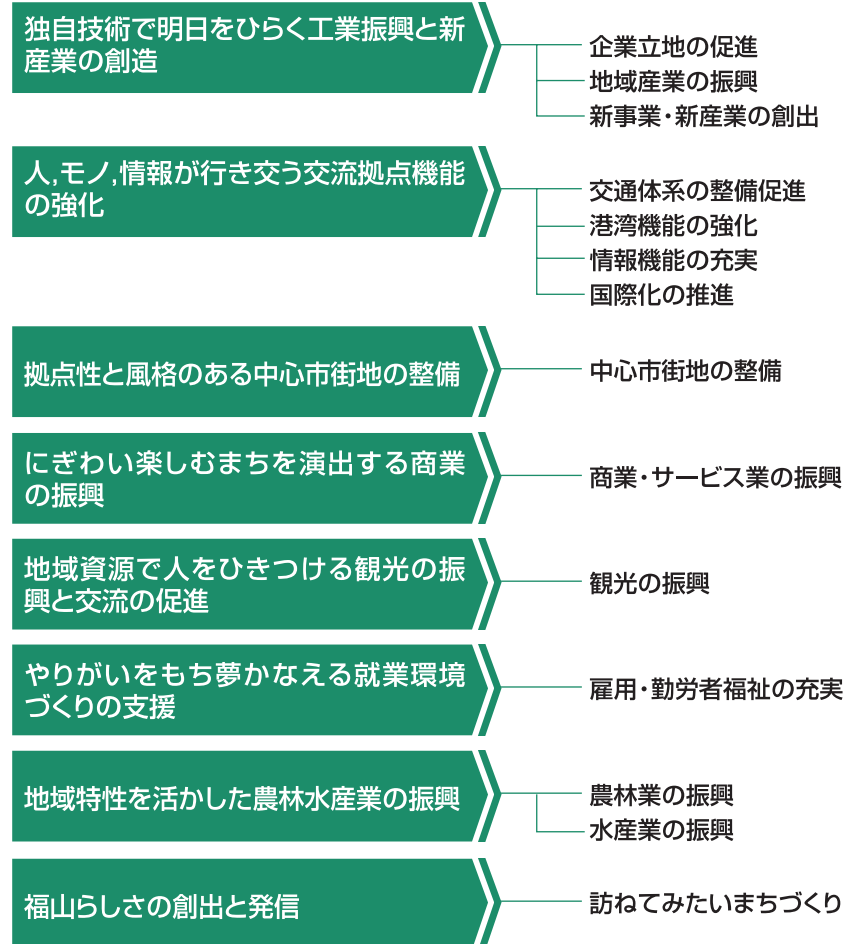
1 福山市中心部(福山駅周辺) / 2 福山城 / 3 備後絃
4 くわい / 5 福山琴 / 6 鞆の浦観光綱網

第4章 産業の力みなぎる活力と にぎわいのあるまち

第4章では、産業振興、観光振興、都市ブランドなどに関する具体的な取組を示します。

本市は、工業都市として、繊維・機械・鉄鋼・電子関連産業など、多種多様な業種が立地するものづくりに強いまちという特色や広域高速交通網による国内外への優れたアクセスの利便性、物流拠点としての福山港などを活かしたまちづくりを進めてきました。しかしながら、都市間競争が激しくなる中、これまで以上に都市の魅力を高めるためには、中心市街地の空洞化や観光客の伸び悩みなどの課題を解決していく必要があります。

第4章の施策体系



これまでの主な取組に対する市民の評価とニーズ

これまでの主な取組内容	良くなったと思う人の割合	満足度 →	重要度 →
産業基盤の整備 ・福山北産業団地造成,工業用水道改築など		→→→→	→→
基幹道路の整備 ・福山道路,福山港洗谷線,津之郷奈良津線など		→→	→→→→
港湾の整備 ・港湾の改修(福山港箕沖地区,尾道糸崎港機織地区など)		→→	→→
中心市街地(福山駅周辺)の活性化 ・福山駅西町線整備,市街地再開発(東桜町地区など)の推進など		→→	→→→→
観光の振興 ・観光宣伝活動の推進,祭り・伝統的行事の振興など		→→	→→
雇用の安定対策の充実 ・勤労者育児支援,障害者の雇用促進,若年者就職支援など		→→	→→→→
農林水産業の振興 ・地産地消の推進,農業基盤整備,漁場・漁港整備など		→→	→→

福山のキラリ

ものづくりに強いまち
福山琴・備後絃・下駄を始めとする伝統産業や鉄鋼・電子関連産業などの製造業が多くある技術力が光るまちです。
ここがキラリ

歴史と文化のまち
鞆の浦,吉備津神社,廉塾などの多くの歴史・文化遺産や日本史上活躍した人物とゆかりのある歴史・文化のかがおるまちです。
ここがキラリ

にぎわいのある駅前整備
中国・四国地方の拠点都市にふさわしい市の玄関口として,活力とにぎわいのある駅前や中央公園地区の整備を行います。
これからキラリ

都市ブランドの確立
「ばら」や鞆の浦などの歴史・文化遺産,生産量日本一の福山琴・くわいなどの豊富な地域資源を活用して「福山らしさ」を全国に向けて発信していきます。
これからキラリ

第1項

企業立地の促進



目標	企業が進出したいと感じる優秀な人材や高度な流通機能のあるまち	
数値目標	公的産業団地 ^{※95} の分譲率	2006年度 87.0%
		2011年度 100%

取り巻く環境(現状と課題)

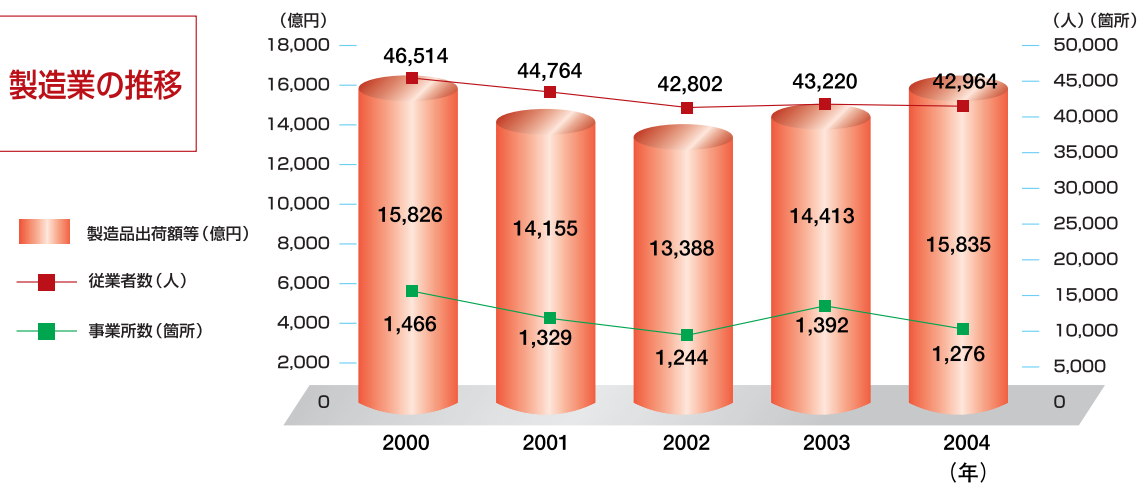
地域活力としての産業への期待の高まり

企業の進出は、雇用の拡大や税収の増加、業務提携による地元企業への波及効果など地域を元気にし、市の発展にとって非常に重要なものです。そのため、本市では、企業立地促進制度などを設け、企業が進出しやすい取組を進めています。

企業が求める立地環境づくり

企業の立地を進めるため、産業団地や道路・港湾の整備、大学などの研究機関の充実、人材の確保などに力を入れていくことが必要です。

製造業の推移



(資料) 広島県工業統計調査

95 公的産業団地:福山北産業団地,新市工業団地,箕沖産業団地のこと。

96 企業立地促進制度:企業の進出を促進するための土地や設備に対する補助制度のこと。

「目標」を達成するための取組

企業立地促進制度の拡充

企業立地を進めるための奨励金や融資などの支援制度を拡充します。

- 企業立地奨励金の充実
- 中小企業融資制度の充実【再掲】(4-1-2)

企業立地促進体制の充実

企業が求める情報や相談などに素早く、的確に対応できる体制を強化します。

- 企業立地促進体制の充実

立地環境の整備

企業が進出しやすいように産業団地や道路交通網など、社会基盤の整備や企業の求める人材の育成に努めます。

- 産業団地の整備
- 工業用水の整備
- 幹線道路の整備
- 港湾の整備【再掲】(4-2-2)
- 人材育成機能の強化【再掲】(4-1-2)



福山北産業団地



新市工業団地



箕沖産業団地

第2項

地域産業の振興



目 標	地元企業が国際的に活躍できるまち	
数 値 目 標	付加価値額 ^{※97}	2004年 6,689億円
		2011年 7,200億円

ものづくりに強いまちへの期待の高まり

本市は、福山琴・下駄・畳表・絨などの伝統産業、そこから発展した家具・繊維・機械産業や鉄鋼・電子関連産業など多種多様な業種が立地しています。こうしたものづくりに強いまちとして、更なる発展が期待されています。

活力ある中小企業の育成

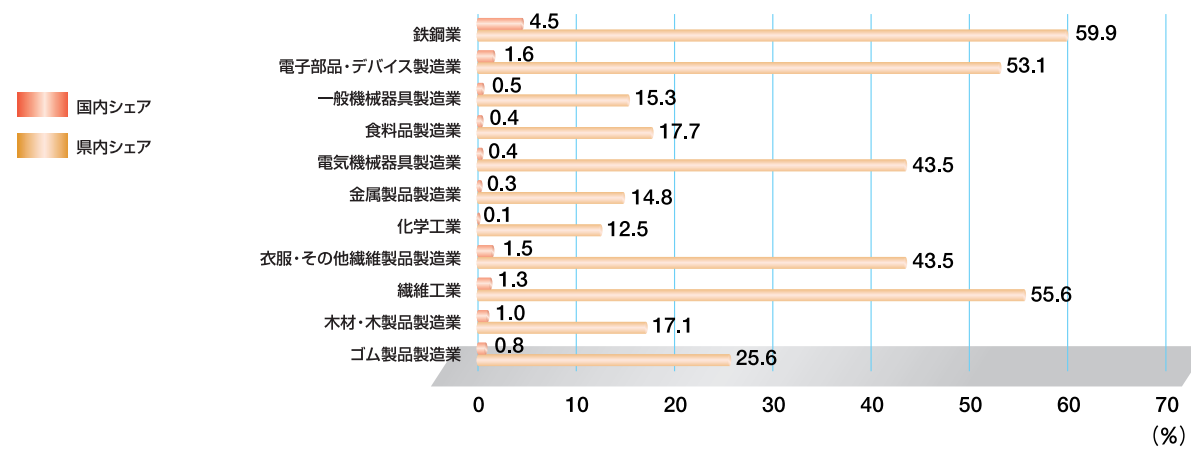
中小企業は、地域活力の源です。地域が持続して豊かであるためにも、中小企業の人材育成や企業経営の基盤強化、団塊の世代の技術の伝承などへの支援が必要です。

近隣地域との一体的発展

中小企業は、経済のグローバル化により、アジア諸国などと厳しい競争にさらされています。競争に勝ち抜くためには、繊維・鉄鋼・電子関連産業などをベースに、ともに発展してきた備後・井笠地域が連携して国際化に対応できる力を付けることが必要です。

取り巻く環境(現状と課題)

主要業種の製造品出荷額などの県内・国内におけるシェア(2004年(平成16年))



97 付加価値額:総生産額から原材料費・燃料費や減価償却費を差し引いたもので、人件費・利子・利潤の合計のこと。

「目標」を達成するための取組

経営基盤強化の支援

中小企業の経営基盤を強化するため、製品開発能力の向上や取引機会の拡充、新規販路の開拓など、経営戦略から資金調達、人材育成まで様々な面から総合的に支援します。

- 製品開発・販路開拓の強化
- 人材育成機能の強化
- 伝統的な地場産業の振興
- 中小企業融資制度の充実

産学官・企業間連携の支援

様々な業種の企業が立地する特長を生かし、中小企業の共同受注や協力して事業に取り組める体制などを支援するため、産学官や企業間などの連携を促進します。

- 産業支援機関の強化
- 産学官の連携による産業支援機能の強化

国際化・情報化への対応

高度情報通信社会や経済取引のボーダレス化に対応するため、地域産業の情報発信や国際取引セミナーなどの実施に努めます。

- ITを活用した事業活性化の促進^{※98}
- 地域産業情報の発信
- 国際ビジネスの促進
- 港湾の整備【再掲】(4-2-2)



備後絨



松永下駄



福山琴

市民として



地場産業の製品を利用しましょう。

98 IT:コンピュータやデータ通信に関する技術(情報技術)のこと。

第3項

新事業・新産業の創出



目 標	起業家精神をはぐくむ,開かれた風土のあるまち	
数 値 目 標	開業率 ^{※99} (全産業)	2004年 4.2% ↓
		2011年 4.8%

取り巻く環境(現状と課題)

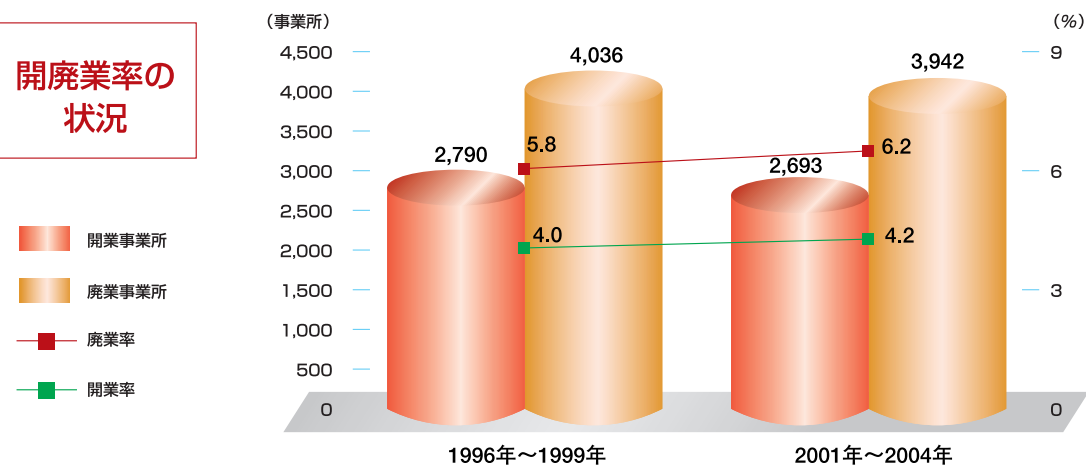
起業を支える人材づくり

本市が活力を持ち続けるためには,新事業や新産業の創出が大切です。そのため,起業から成功までの道筋を示すことができ,相談相手や指導者になれる人材の育成が必要です。

起業家の育成

起業や新分野進出への意欲を育てるため,ベンチャー企業^{※100}の成功事例の紹介やワンストップ支援体制^{※101}など,起業環境の整備や産学官の連携を強化することが必要です。

開廃業率の状況



(資料) 広島県事業所・企業統計調査

99 開業率:既存事業所に対する新設事業所の割合のこと。

100 ベンチャー企業:高度な知識や新技術を使い革新的・創造的な経営を展開する知識集約型の小企業のこと。

101 ワンストップ支援体制:創業や新製品開発,販路開拓,資金調達などの様々な経営課題に対して,同じ窓口で指導や支援ができる体制のこと。

「目標」を達成するための取組

特色ある企業・サービス産業の創出・育成

中小企業の経営の安定や小規模事業,ベンチャー企業の育成などのために,起業を支える人材育成や融資制度の充実,産学官の連携強化に努めます。

- 起業家に対する支援
- オンリーワン,ナンバーワン企業^{※102}の育成
- 産学官の連携による産業支援機能の強化
- 【再掲】(4-1-2)
- 中小企業融資制度の充実【再掲】(4-1-2)



創業塾



(財) 備後地域地場産業振興センター

102 オンリーワン,ナンバーワン企業:国内において,自社が取り扱う製品や保有する技術が他社にない企業や生産量・販売量がトップである企業のこと。